



HIGASHIKAWA
SHITARA-DAM

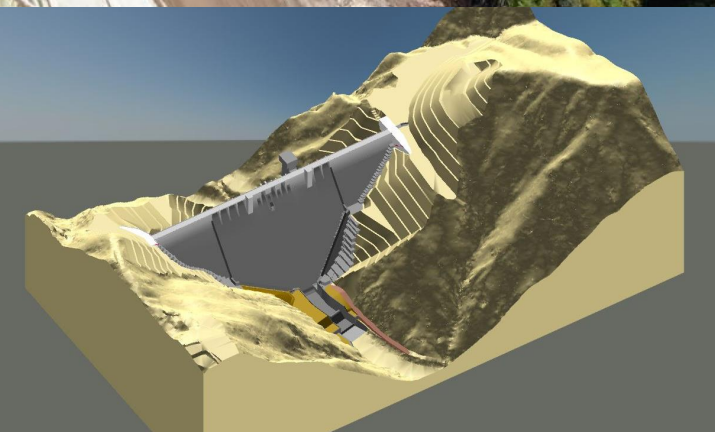
設楽ダムだより

第171号

レポート

2024. 12

設楽ダム 本体工事着工式典



設楽ダム本体工事着工式を開催しました



11月23日（土）奥三河総合センターにおいて、「設楽ダム本体工事着工式」を開催しました。式典には、地元の代表として設楽町長、設楽町議会議員、設楽ダム対策協議会役員、設楽町区長の皆様、また、国会議員、愛知県副知事、愛知県議会議員、東三河地域等の市町村長、下流自治体の議会議長の皆様など、約130名の方々にご臨席いただきました。

式典冒頭、土屋浩設楽町長より、「明るい未来を作り出すのは他の誰でもない私たちなんだという熱い思いを町職員も住民の皆さんも1人1人がしっかり持って進んでいかなければと思っている。そして、下流の皆さん、出席者の皆さんにもこうした水源地域の思いを汲み取りいただき、引き続き水源地域の振興に力をお願い申し上げたい。豊川流域の発展のため、水源地域も下流地域も手に手を携え、一丸となって進んでまいりましょう。」との挨拶がありました。来賓祝辞では、水源地域の皆様方への感謝とともに、「流域で一体となって設楽ダムを盛り上げていく」、「ダムで栄えた初めての町にする」、などのお言葉をいただきました。そして挨拶のあと、鍬入れ式が行われました。今後、工事がより本格化していくこととなりますが、安全第一で、事業の推進に努めてまいります。



今枝宗一郎衆議院議員



根本幸典衆議院議員



大嶽理恵衆議院議員



小山千帆衆議院議員



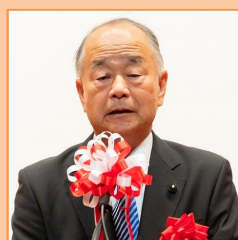
酒井庸行参議院議員



足立敏之参議院議員



江口幸雄愛知県副知事



峰野修愛知県議会議員



土屋浩設楽町長

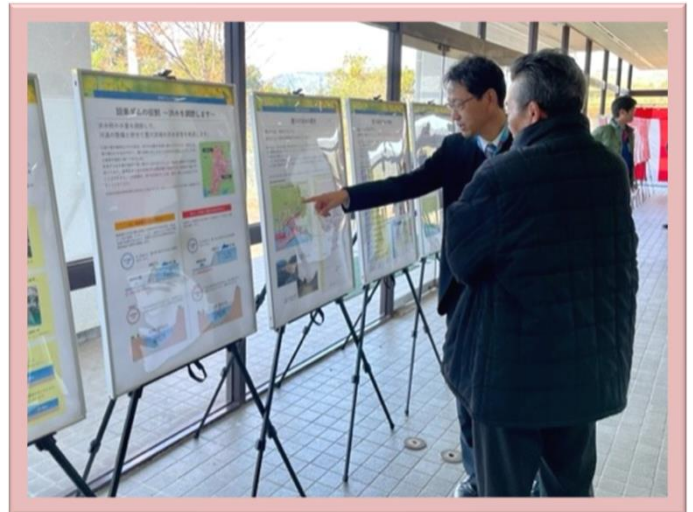


長坂尚登豊橋市長

式典の様子



会場入口



パネル展示



田中事務所長による事業概要報告



設楽中学校生徒会長より、設楽ダムへの「期待の言葉」を述べていただきました



鍬入れには「とましーなちゃん」も登場



田峰観音に残る伝統行事である「田峯歌舞伎」の演舞を披露していただきました

設楽中学校出前講座

設楽ダム完成予定の令和16年はちょうど10年後となり、今設楽町に暮らしている中学生は成人し社会で活躍する頃となります。過去から未来へとつながる設楽ダムのことを知ってもらおうと、設楽中学校3年生の皆さんを現場へ招き、ダムのことを学びながら、設楽町の未来を語ってもらいました。現場ではドローンを実際に操作する調査体験もしていただきました。



第44回ダム建設功績功労者表彰式

ダム建設等に著しく功績があったとして、中部地方整備局が推薦した金田直孝設楽ダム対策協議会会長が表彰され、代表で謝辞を述べられました。

『水没予定地の八橋地区代表として、対策協議会役員を受け入れることとなった。対策協議会では、地域や集落のことだけでなく、洪水や濁水に苦しむ下流域の人たちのことも考えると、設楽ダムは東三河地域の将来の発展のためにはなくてはならないものとして、地域住民や行政と意見交換を幾度となく重ねてきた。住民一人一人が事業の必要性を理解して、苦渋の決断をし、ダム建設を受け入れてもらえたと思う。』と述べられ、押味日本ダム協会会長からはご苦労されたことについて敬意を表されました。



 国土交通省中部地方整備局 設楽ダム工事事務所

 <https://www.cbr.mlit.go.jp/shitara/>



新城庁舎

〒441-1341 新城市杉山字大東57

総務課 TEL (0536)23-4331 FAX (0536)23-4401

用地第一課 TEL (0536)23-4387 FAX (0536)23-4408

用地第二課

設楽庁舎

〒441-2301 北設楽郡設楽町田口字川原田1-2

工務課 TEL (0536)62-1290

調査課 TEL (0536)62-1292 FAX (0536)62-1291

工事課 TEL (0536)62-1293